

令和7年6月6日

2024年度（令和6年度）学校評価報告書

学校法人新潟大原学園
大原簿記公務員専門学校新潟校
大原情報医療専門学校新潟校

2024年度「自己点検・自己評価総括表」をもとに、学校関係者からご意見を聴取し「学校評価報告書」を纏めました。総括表10項目とも概ね首肯できる内容のご意見をいただき、さらに出されましたご感想・ご要望を中心に報告します。なお、専門学校2校の評価は同一であることから一つといたします。

（1）教育理念・目標・人物像

<現状及び課題>

社会に貢献できる有為な産業人を育成する理念を堅持し、社会経済のニーズに即応した人材育成を目指す。

<学校関係者評価・意見>

- ・実務に直結した技能・知識の教育を担う専門学校の役割は大きく、地域に貢献できる人材を継続して送り出してもらいたい。
- ・大原生はマナーも良く、真面目で一生懸命取り組む姿勢は評価できるが、課題や困難に立ち向かうチャレンジ精神旺盛な行動力も欲しい。
- ・若い人は様々な世代とコミュニケーションを深めて、自ら主体的に学ぶ姿勢を常に意識して行動することが重要だ。そうした学生を育てて欲しい。

（2）学校運営

<現状及び課題>

学校運営は、法や諸規定に沿って厳格な取り組みが必要であり、引き続き厳正で堅実な運営を継続する。また、業務の効率化や合理化を進め、体質強化を図って行きたい。

<学校関係者評価・意見>

- ・社会に信頼される学校となるためには、教育成果を修めるとともに普段の真摯な取り組みが世間から見られており、役職員のパワーアップを期待したい。

（3）教育活動

<現状及び課題>

時代に即応した実践的な教育を推し進め、かつ社会に適應できる人材を育成する

ために、カリキュラム、授業、教員の能力開発等改善に取り組まなければならない。

<学校関係者評価・意見>

- ・実践力やコミュニケーション能力など高めるために、職場実習やインターンシップが有効であり、一層の取り組み強化が必要である。また、アルバイト等での接客対応も貴重な経験となろう。
- ・様々な経験は仕事にも生きてくるので、学業に加え、ボランティア、趣味・旅行なども積極的にトライしてもらいたい。学校には、そうした機会を提供してもらいたい。
- ・授業を更に高度化するために、教員の授業準備時間の確保や、科目ごとの実践研究等幅広く取り組むことが必要であろう。

(4) 学修成果

<現状及び課題>

就職率、資格取得率は、良好な水準で推移している。学校評価における重要な目標項目であり、現状数値をさらに向上させたい。

<学校関係者評価・意見>

- ・常に就職を意識した授業は真剣さが違ってくる。このことは面接試験などにも生きてくると感じた。また内定後の「入社準備プログラム」に沿った授業は、不安を軽減でき助かった。
- ・海外からのお客さまが増えてきており、日常的な英会話ができるよう習得しておくことが必要となってきた。
- ・卒業生評価を全般にわたり把握することは難しいと思うが、できるだけ多くの採用先と連絡を密にして今後の学修精度向上に結びつけて欲しい。

(5) 学生支援

<現状及び課題>

担任教師による進路・就職指導をはじめ学習・生活指導など全般にわたるきめ細かい対応は、父兄からも評価を得ている。

<学校関係者評価・意見>

- ・就職活動支援においては、企業ニーズを十分に把握し、学生の性格・能力・希望などとミスマッチしないよう指導してもらいたい。
- ・担任から学修を始め様々な相談に対応してもらおうなど、一人ひとりへのサポートが充実していると思った。
- ・国の修学支援制度により奨学金をもらって通学しているが、大変助かっている。また、学校独自の奨学制度も良いと思う。

(6) 教育環境

<現状及び課題>

教育環境は学修成果にも関連する要素でもあり、パソコン機材など常に見直し改善に取り組む。

<学校関係者評価・意見>

- ・クリニックや販売店舗などの実習設備は臨場感があり、実習を進めるうえで効果的に思う。また、トレーニング設備なども充実している。
- ・学校は新潟駅に隣接し通学しやすかった。変わりゆく駅前に相応しい校舎や設備の充実に期待したい。

(7) 学生募集

<現状及び課題>

高校生の進路選択に当たり、HP、専門学校ガイダンス、さらにはオープンキャンパスを通じて、学習内容や就職活動など最新の情報提供に努めている。

<学校関係者評価・意見>

- ・オープンキャンパスで授業・学生生活・進路など説明があり、入校してからもスムーズな学生生活を送った。また、在学生の話もプラスとなった。
- ・高校内で開催された「専門学校説明会」に参加し、授業内容や就職活動の説明を聞き進路検討に役立った。後輩たちにも参加を薦めたい。

(8) 財務

<現状及び課題>

公認会計士より適切な指導を受け、健全経営を堅持したい。

<学校関係者評価・意見>

- ・経営基盤が安定していることは、何にも代えがたいと思う。引き続き、健全経営に努めていただきたい。

(9) 法令順守

<現状及び課題>

法令順守は、教育関係者のみならず社会構成者の基本であり、事業運営において厳守していきたい。また学生にも指導していきたい。

<学校関係者評価・意見>

- ・良識のある行動や基本的なマナーは社会人のベースであり、引き続き行動規範の厳守などを教え込んで欲しい。
- ・事業運営に当たっては、今後とも個人情報管理など法令遵守を堅持願いたい。

(10) 社会貢献・地域貢献

<現状及び課題>

地域社会から信頼と励ましを受けるような社会人をめざす教育の理念を堅持し、さらに業務を邁進したい。

<学校関係者評価・意見>

- ・町内行事へ参加する様子を見ても礼儀やマナーが整っており、指導の良さが伺われる。社会現場に近い専門学校として、役割を発揮されることをこれからも期待している。
- ・ボランティア活動への参加を通して社会貢献を実感してほしい。学生にとって貴重な経験となろう。

以上

ご意見・ご要望を聴取した関係者各位（敬称略）

氏名	職務
曾根 通泰	町内会役員
高木 和昭	卒業生会社員
武内 均	元高校校長
肥田野美友紀	卒業生父兄
山口 重人	就職先企業部長